

各 位

上場会社名	株式会社 ホテル、ニューグランド
代表者	代表取締役社長 濱田 賢治
(コード番号	9720)
問合せ先責任者	取締役経理部長 岸 晴記
(TEL	045-681-1841)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年4月4日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年11月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年12月1日～平成25年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,640	40	40	25	4.31
今回修正予想(B)	2,791	144	146	80	13.84
増減額(B-A)	151	104	106	55	
増減率(%)	5.7	261.0	265.3	221.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年11月期第2四半期)	2,693	128	128	83	14.29

平成25年11月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,350	100	100	60	10.33
今回修正予想(B)	5,600	170	170	100	17.22
増減額(B-A)	250	70	70	40	
増減率(%)	4.7	70.0	70.0	66.7	
(ご参考)前期実績 (平成24年11月期)	5,343	205	205	116	20.11

修正の理由

(1)第2四半期(累計)業績の修正理由

昨年12月の政権交代による政策の変化への期待感に加え、本年3月の「横浜高速みなとみらい線」と「東急東横線」・「東京メトロ副都心線」・「東武東上線」・「西武池袋線」の5社相互直通運転の開始により、横浜への来訪客が増加したこと、また積極的な営業活動によって、当社のメディア露出が増加したこともあり、宿泊、レストランが好調に推移した結果、売上高が当初予想より151百万円増加したことによるものであります。

(2)通期業績の修正理由

売上高は第3四半期以降も、宿泊、レストランを中心に好調に推移することが予想されるため、通期の売上高を250百万円上方修正し、5,600百万円に修正いたします。

経費面につきましては、当社は臨海部に立地するため、第3四半期以降に「防潮板」の設置工事等の安全面を重視した設備投資及び省エネ設備への更新を積極的に行う予定であります。

このため、通期の営業利益・経常利益をそれぞれ70百万円上方修正し170百万円、当期純利益は40百万円上方修正し、100百万円に修正いたします。

以 上